



2020年12月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 大和冷機工業株式会社
 コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 敦史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 松浦 聖吾
 定時株主総会開催予定日 2021年3月30日 配当支払開始予定日 2021年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6767-8171

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	39,817	0.8	5,039	15.5	4,871	18.3	3,134	23.0
2019年12月期	40,149	0.7	5,966	0.2	5,966	2.0	4,071	5.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	61.27		4.7	6.2	12.7
2019年12月期	79.56		6.3	7.8	14.9

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 百万円 2019年12月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	80,376	67,845	84.4	1,326.42
2019年12月期	77,585	65,692	84.7	1,284.32

(参考) 自己資本 2020年12月期 67,845百万円 2019年12月期 65,692百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	3,851	983	1,028	52,267
2019年12月期	4,196	1,588	2,284	50,427

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		15.00		15.00	30.00	1,534	37.7	2.4
2020年12月期		5.00		15.00	20.00	1,022	32.6	1.5
2021年12月期(予想)		15.00		15.00	30.00		47.5	

3. 2021年12月期の業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	114.2	2,650	135.3	2,500	157.9	1,580	168.1	30.89
通期	41,000	103.0	5,350	106.2	5,040	103.5	3,230	103.1	63.15

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期	51,717,215 株	2019年12月期	51,717,215 株
期末自己株式数	2020年12月期	568,348 株	2019年12月期	567,871 株
期中平均株式数	2020年12月期	51,149,184 株	2019年12月期	51,174,048 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」を参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 役員の変動	17
(2) その他	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、企業収益や業況感は大幅な悪化から徐々に改善しております。個人消費においても一部持ち直しの動きがみられ、基調としては緩やかな持ち直しとなりました。

また、海外経済においては、多くの国々が新型コロナウイルス感染症の再拡大により、経済活動が抑制されており、引き続き厳しい状況となっております。

当社、主要取引業種の外食産業においては、GoToキャンペーン等の経済対策や販売形態の見直し（デリバリー・テイクアウト・ネット販売等）で回復傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染症が再拡大し、本格的な回復には至らず引き続き厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社は感染症対策として電解次亜水生成装置の提案、食材ロスの削減対策として新調理システム機器の提案、衛生面管理対策として新型食器洗浄機や自動スライド扉冷蔵庫（オートくん）等の提案に注力しました。また、飲食店の売上アップ対策として、新製品の卓上対面ショーケース導入によるテイクアウト需要の取り込み提案を推進し、店舗運営のサポートに取り組んでまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高39,817百万円（前年比0.8%減）、営業利益5,039百万円（前年比15.5%減）、経常利益4,871百万円（前年比18.3%減）、当期純利益3,134百万円（前年比23.0%減）となりました。第2四半期までの業績は、前年実績を大きく割り込むものの、第3四半期以降は前年比を上回る挽回となり、第3四半期～第4四半期合計ベースでは、売上高22,474百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益3,080百万円（前年同期比3.4%増）、経常利益3,287百万円（前年同期比13.3%増）、純利益2,193百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

総資産は、前事業年度末と比べて2,790百万円増加の80,376百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加1,840百万円、受取手形の増加1,318百万円が、商品及び製品の減少438百万円を上回ったためであります。

（負債）

負債は、前事業年度末と比べて638百万円増加の12,531百万円となりました。

この主な要因は、支払手形の増加355百万円、買掛金の増加276百万円であります。

（純資産）

純資産は、前事業年度末と比べて2,152百万円増加の67,845百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金の増加2,111百万円であります。

これらの結果、自己資本比率は84.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、前事業年度末と比べて1,840百万円増加の52,267百万円となりました。

これは、営業活動によって得た資金を投資活動及び財務活動に充てたためであります。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動によって得た資金は、3,851百万円（前事業年度に増加した資金は4,196百万円）となりました。

この主な要因は、税引前当期純利益4,699百万円、減価償却費990百万円が、法人税等の支払額1,739百万円、売上債権の増加1,654百万円などを上回ったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動によって支出した資金は、983百万円（前事業年度に増加した金額は1,588百万円）となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出838百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動によって支出した資金は、1,028百万円（前事業年度に減少した資金は2,284百万円）となりました。

この主な要因は、配当金の支払額1,028百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年 12月期	2019年 12月期	2020年 12月期
自己資本比率 (%)	84.3	84.7	84.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	75.9	80.3	66.9

各指標は以下の算式により算出しております。

- ・「自己資本比率」＝自己資本／総資産
- ・「時価ベースの自己資本比率」＝株式時価総額／総資産
{株式時価総額＝事業年度末日の時価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）}

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の先行きにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の防止策を講じるなかで、持ち直しを期待されているものの、当面は感染症拡大の影響から、下押し圧力の強い状況が継続するものとみられます。海外経済につきましても、持ち直しの動きが期待されるものの、景気の下振れリスクがあり、厳しい状況になるものとみられます。

当社の主要取引業種である外食産業においても、新型コロナウイルス感染が収束を迎えるまでは、依然先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

今後の当社活動につきましては、東京及び大阪のテストキッチン活用による、新調理提案やレシピ開発、イートイン以外の提案等で総合的な店舗経営のサポートを進めてまいります。また、コロナ禍を共に乗り越えるために、お客様との一層の関係強化を進め、共存共栄に努めてまいります。

現時点における2021年12月期の業績予想は、次のとおりであります。

業績見通し	売上高	41,000百万円（前期比3.0%増）
	営業利益	5,350百万円（前期比6.2%増）
	経常利益	5,040百万円（前期比3.5%増）
	当期純利益	3,230百万円（前期比3.1%増）

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、財務状況、キャッシュフローなどを勘案のうえ、剰余金の処分により中間配当と期末配当の年2回配当することを基本方針としております。また、株主還元の当面の目標は、年間1株当たり10円の配当を安定的に行うこととしております。

上記の方針を前提とし、当事業年度の業績を勘案した結果、当期の期末配当につきましては、安定配当分5円に10円を加え、あわせて1株につき15円とさせていただきます。

これにより中間配当金（1株につき5円）を含めました当期の年間配当金は、1株につき20円となります。

次期の配当につきましては、売上高、営業利益及び当期純利益の通期経営成績が当期実績を上回る予想であることから、上記利益配分に関する基本方針の安定配当分の年間1株あたり10円に20円増配し、1株につき中間・期末とも15円、年間30円とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,627,207	52,467,410
受取手形	1,044,487	2,363,259
売掛金	2,457,191	2,792,720
有価証券	-	1,491,900
商品及び製品	1,956,313	1,518,109
仕掛品	280,281	296,080
原材料及び貯蔵品	774,343	646,667
点検修理用部品	176,517	184,763
前払費用	262,858	251,392
その他	136,881	142,771
貸倒引当金	△1,209	△1,688
流動資産合計	57,714,872	62,153,387
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,276,617	10,287,496
減価償却累計額	△6,728,383	△6,921,444
建物(純額)	3,548,233	3,366,052
構築物	811,167	819,229
減価償却累計額	△652,166	△672,583
構築物(純額)	159,001	146,646
機械及び装置	6,193,494	6,282,910
減価償却累計額	△5,050,517	△5,301,381
機械及び装置(純額)	1,142,976	981,529
車両運搬具	69,547	66,391
減価償却累計額	△61,502	△62,644
車両運搬具(純額)	8,045	3,747
工具、器具及び備品	3,233,961	3,439,788
減価償却累計額	△2,718,782	△3,054,502
工具、器具及び備品(純額)	515,179	385,286
土地	4,097,660	4,097,660
建設仮勘定	18,412	201,567
有形固定資産合計	9,489,508	9,182,489
無形固定資産		
ソフトウェア	133,825	160,274
電話加入権	8,726	8,726
無形固定資産合計	142,552	169,001

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,006,830	406,701
破産更生債権等	154,736	144,406
長期前払費用	86,936	110,887
前払年金費用	1,333,362	1,610,813
繰延税金資産	558,009	490,898
敷金及び保証金	248,752	248,073
長期預金	6,000,000	6,000,000
その他	4,429	4,511
貸倒引当金	△154,733	△145,003
投資その他の資産合計	10,238,324	8,871,289
固定資産合計	19,870,386	18,222,780
資産合計	77,585,259	80,376,167
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,573,296	2,928,309
買掛金	2,267,211	2,543,807
未払金	1,026,638	1,095,658
未払費用	24,235	24,052
未払法人税等	1,006,847	762,054
前受金	57,376	90,555
預り金	608,975	612,905
前受収益	1,238,335	1,292,676
賞与引当金	160,392	158,709
役員賞与引当金	38,950	33,450
製品保証引当金	171,153	177,889
その他	603,227	619,235
流動負債合計	9,776,639	10,339,302
固定負債		
退職給付引当金	799,877	838,639
役員退職慰労引当金	1,307,211	1,343,901
その他	9,250	9,250
固定負債合計	2,116,339	2,191,791
負債合計	11,892,979	12,531,094

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金		
資本準備金	9,867,880	9,867,880
資本剰余金合計	9,867,880	9,867,880
利益剰余金		
利益準備金	578,170	578,170
その他利益剰余金		
特別償却準備金	136,710	48,952
別途積立金	14,170,382	14,170,382
繰越利益剰余金	31,476,404	33,675,308
利益剰余金合計	46,361,668	48,472,813
自己株式	△450,084	△450,582
株主資本合計	65,686,504	67,797,150
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,775	47,922
評価・換算差額等合計	5,775	47,922
純資産合計	65,692,279	67,845,073
負債純資産合計	77,585,259	80,376,167

(2) 損益計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
製品売上高	27,384,575	26,952,953
商品売上高	8,671,568	8,700,777
点検修理売上高	3,892,850	3,965,352
その他の売上高	201,003	198,759
売上高合計	40,149,997	39,817,841
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	1,818,519	1,945,315
当期製品製造原価	10,031,892	10,304,539
合計	11,850,411	12,249,854
他勘定振替高	11,553	14,681
製品期末たな卸高	1,945,315	1,504,566
製品売上原価	9,893,542	10,730,606
商品売上原価		
商品期首たな卸高	10,302	10,998
当期商品仕入高	4,554,245	4,537,092
合計	4,564,548	4,548,090
商品他勘定振替高	-	139
商品期末たな卸高	10,998	13,542
商品売上原価	4,553,550	4,534,408
点検修理売上原価	1,526,143	1,542,089
その他の原価	75,304	65,988
売上原価合計	16,048,540	16,873,093
売上総利益	24,101,457	22,944,748
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	163,882	142,063
運送費及び保管費	2,109,284	2,106,704
製品保証費	214,074	204,298
製品保証引当金繰入額	171,153	177,889
報酬及び給料手当	8,877,745	8,689,688
賞与引当金繰入額	134,529	133,111
役員賞与引当金繰入額	38,950	33,450
役員退職慰労引当金繰入額	37,740	37,740
福利厚生費	1,506,271	1,529,689
旅費及び通信費	1,019,095	917,921
消耗品費	233,765	221,934
賃借料	879,820	888,496
車両費	373,393	338,133
減価償却費	280,377	343,282
その他	2,094,654	2,140,738
販売費及び一般管理費合計	18,134,737	17,905,142
営業利益	5,966,719	5,039,605

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業外収益		
受取利息	11,622	10,611
有価証券利息	37,612	37,400
受取配当金	16,117	13,066
受取補償金	50,806	91,075
投資有価証券評価益	160,950	-
雑収入	88,827	59,833
営業外収益合計	365,935	211,987
営業外費用		
スクラップ処分費	317,823	342,163
雑損失	48,617	37,543
営業外費用合計	366,441	379,707
経常利益	5,966,213	4,871,886
特別利益		
固定資産売却益	89,025	3,699
投資有価証券売却益	11,129	-
特別利益合計	100,154	3,699
特別損失		
固定資産売却損	967	-
固定資産除却損	15,029	795
投資有価証券評価損	-	175,671
特別損失合計	15,997	176,467
税引前当期純利益	6,050,370	4,699,118
法人税、住民税及び事業税	1,855,628	1,516,459
法人税等調整額	123,211	48,527
法人税等合計	1,978,840	1,564,986
当期純利益	4,071,530	3,134,131

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)			当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)		
		金額 (千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
I 材料費			7,639,537	76.3		7,967,865	77.2
II 労務費			1,494,290	14.9		1,405,234	13.6
III 経費							
1 外注加工費		12,759			21,351		
2 水道光熱費		2,099			1,738		
3 減価償却費		474,503			564,814		
4 その他		387,769	877,131	8.8	359,334	947,238	9.2
当期総製造費用			10,010,959	100.0		10,320,338	100.0
仕掛品期首たな卸高			301,213			280,281	
合計			10,312,173			10,600,619	
仕掛品期末たな卸高			280,281			296,080	
当期製品製造原価			10,031,892			10,304,539	

(脚注)

原価計算方法

実際原価による総合原価計算を採用しております。

点検修理売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)			当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)		
		金額 (千円)		構成比 (%)	金額 (千円)		構成比 (%)
I 材料費			452,029	29.6		462,303	30.0
II 労務費			502,750	33.0		519,131	33.7
III 経費							
1 業務委託費		392,792			381,174		
2 賃借料		36,715			38,829		
3 消耗品費		128,888			128,630		
4 その他		12,966	571,363	37.4	12,019	560,653	36.3
当期点検修理売上原価			1,526,143	100.0		1,542,089	100.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,907,039	9,867,880	578,170	224,469	14,170,382	29,368,094	△210,075	63,905,960
当期変動額								
剰余金の配当						△2,050,979		△2,050,979
特別償却準備金の取崩				△87,758		87,758		-
当期純利益						4,071,530		4,071,530
自己株式の取得							△240,008	△240,008
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	△87,758	-	2,108,310	△240,008	1,780,543
当期末残高	9,907,039	9,867,880	578,170	136,710	14,170,382	31,476,404	△450,084	65,686,504

	評価・換算 差額等	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	
当期首残高	△6,126	63,899,834
当期変動額		
剰余金の配当		△2,050,979
特別償却準備金の取崩		-
当期純利益		4,071,530
自己株式の取得		△240,008
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	11,902	11,902
当期変動額合計	11,902	1,792,445
当期末残高	5,775	65,692,279

当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金					
				特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	9,907,039	9,867,880	578,170	136,710	14,170,382	31,476,404	△450,084	65,686,504	
当期変動額									
剰余金の配当						△1,022,986		△1,022,986	
特別償却準備金の取崩				△87,758		87,758		-	
当期純利益						3,134,131		3,134,131	
自己株式の取得							△498	△498	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	-	-	-	△87,758	-	2,198,904	△498	2,110,646	
当期末残高	9,907,039	9,867,880	578,170	48,952	14,170,382	33,675,308	△450,582	67,797,150	

	評価・換算 差額等	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	
当期首残高	5,775	65,692,279
当期変動額		
剰余金の配当		△1,022,986
特別償却準備金の取崩		-
当期純利益		3,134,131
自己株式の取得		△498
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	42,147	42,147
当期変動額合計	42,147	2,152,793
当期末残高	47,922	67,845,073

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	6,050,370	4,699,118
減価償却費	873,323	990,981
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,365	△9,251
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,999	△1,683
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,200	△5,500
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,928	6,736
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	25,472	38,761
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	37,380	36,690
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△366,544	△277,451
受取利息及び受取配当金	△65,352	△61,079
有価証券評価損益 (△は益)	-	△6,750
投資有価証券評価損益 (△は益)	△160,950	175,671
有形固定資産売却損益 (△は益)	△88,057	△3,699
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△11,129	-
有形固定資産除却損	14,806	795
無形固定資産除却損	222	-
売上債権の増減額 (△は増加)	290,221	△1,654,799
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△316,816	541,835
仕入債務の増減額 (△は減少)	△175,903	631,609
その他	142,930	427,675
小計	6,261,337	5,529,660
利息及び配当金の受取額	66,245	61,306
法人税等の支払額	△2,131,164	△1,739,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,196,417	3,851,826
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	2,200,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△677,311	△838,334
有形固定資産の売却による収入	265,655	3,700
無形固定資産の取得による支出	△55,100	△76,163
投資有価証券の売却及び償還による収入	91,621	-
その他	△36,420	△72,298
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,588,444	△983,096
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△240,008	△498
配当金の支払額	△2,044,202	△1,028,028
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,284,210	△1,028,526
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,500,652	1,840,203
現金及び現金同等物の期首残高	46,926,555	50,427,207
現金及び現金同等物の期末残高	50,427,207	52,267,410

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(損益計算書)

前事業年度において、独立掲記していた「営業外収益」の「スクラップ売却益」は、営業外損益の100分の10以下となったため、当事業年度より「雑収入」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「スクラップ売却益」に表示していた38,052千円は、「雑収入」として組み替えております。

(持分法損益等)

関連会社がないため、持分法の適用はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社は、冷凍冷蔵冷熱機器に係る事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

b. 関連情報

前事業年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高

品目		前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	11,209,614	27.9
	店舗用縦型ショーケース	6,506,010	16.2
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	3,311,304	8.3
	製氷機	2,941,189	7.3
	その他	3,416,454	8.5
	小計	27,384,575	68.2
商品	店舗設備機器	5,104,068	12.7
	厨房設備機器	3,386,157	8.4
	店舗設備工事	181,341	0.5
	小計	8,671,568	21.6
点検・修理		3,892,850	9.7
その他		201,003	0.5
合計		40,149,997	100.0

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高

品目		当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	11,365,425	28.5
	店舗用縦型ショーケース	6,408,427	16.1
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	2,891,848	7.3
	製氷機	2,532,846	6.4
	その他	3,754,404	9.4
	小計	26,952,953	67.7
商品	店舗設備機器	4,983,408	12.5
	厨房設備機器	3,508,801	8.8
	店舗設備工事	208,566	0.5
	小計	8,700,777	21.8
点検・修理		3,965,352	10.0
その他		198,759	0.5
合計		39,817,841	100.0

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	1,284円32銭	1,326円42銭
1株当たり当期純利益	79円56銭	61円27銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益 (千円)	4,071,530	3,134,131
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	4,071,530	3,134,131
普通株式の期中平均株式数 (株)	51,174,048	51,149,184

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

・ 新任監査役候補
 (非常勤) 社外監査役 出納 美宏

・ 退任予定取締役
 取締役 前川 馨

③就任及び退任予定日

2021年3月30日

(2) その他

品目別売上高

品目		当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	11,365,425	101.4
	店舗用縦型ショーケース	6,408,427	98.5
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	2,891,848	87.3
	製氷機	2,532,846	86.1
	その他	3,754,404	109.9
	小計	26,952,953	98.4
商品	店舗設備機器	4,983,408	97.6
	厨房設備機器	3,508,801	103.6
	店舗設備工事	208,566	115.0
	小計	8,700,777	100.3
点検・修理		3,965,352	101.9
その他		198,759	98.9
合計		39,817,841	99.2